

第1学年 生活単元学習 外国語遊び指導案

1年1組2組3組 計16人 (男子10人 女子6人)

指導者 C T 川添美千代

S T 奥田麻子, 齋藤瑛康, 海老原芽吹

飯田理美, 小川愛

1 単元名 「えいごであそぼう」

2 単元目標

	知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力等	主体的に学習に取り組む態度
1 段階	英語を使った自己紹介やゲームを知り, 興味・関心をもつことができる。	英語の自己紹介のVTRを楽しく見たり, 教師対児童全員で自己紹介をしたりできる。	英語のVTRやBGMに合わせて自分から体を動かして, 楽しく活動できる。
2 段階	教師と一緒に英語で自己紹介をしたりゲームをしたりする中で, 楽しく活動できる。	友達や教師のまねをしたり, 様子を見たりしながら, 英語のゲームや自己紹介ができる。	積極的に英語の自己紹介やゲームに取り組むことができる。
3 段階	教師と英語で自己紹介をしたり友達とゲームをしたりする中で, 楽しく活動できる。	学級ごとに役割交代をしながら, 英語のゲームに楽しく取り組むことができる。	積極的にゲームの役割に取り組んだり, みんなの前で発表したりできる。

3 単元について

(1) 単元の位置付けとねらい

本グループは, 軽度～重度の知的障害児童の学級で構成されている。これまでに, 1学期は, 英語のDVD鑑賞やチャンツ, ダンス等の学習に取り組み, 2学期は, 英語の動作チャンツやいろいろな英語の歌に合わせたダンス等の学習に取り組んできた。その中で, 楽しく体を動かしながら英語に慣れ親しんだり, みんなの前で発表することを楽しみにしたりする児童が増えてきた。

以上のことから, 本単元「えいごであそぼう」を設定した。自己紹介や児童が大好きなゲーム形式の活動を楽しむことを通して, 自己紹介や色の名前等の簡単な英語に慣れ親しむことができるようにする。そこで, ICTを活用し, 自己紹介やゲームに取り組むことで, 友達や教師とやり取りをしながら英語を取り入れた活動を積極的に楽しめるようにしたい。

このような学習を通して, 英語に更に興味・関心をもったり, ALTと積極的に関わったりしようとするようになることを考える。

(2) 単元における学びの視点

主体的な学び	児童の興味・関心の高いICTやゲーム, ダンスを取り入れるようにする。
対話的な学び	自己紹介や役割交代を取り入れることで, 子ども同士のやり取りの場を増やすことができるようにする。
深い学び	他の授業や休み時間の遊びの中でも英語の色の名前を使って楽しくやり取りしたり, 身の回りにいろいろな英語があることに気付けるように言葉掛けをしたりする。

4 指導計画

※ 単元シートの「指導計画」を参照してください。

5 本時 (6 / 6)

単元・題材		えいごであそぼう		時数	6 / 6	チーフ	奥田	期日	令和2年2月14日(3)校時	場所	5・6年5組教室
目標	本時の重点目標										
	<input type="checkbox"/> 知識及び技能			<input checked="" type="checkbox"/> 思考力, 判断力, 表現力等				<input checked="" type="checkbox"/> 主体的に学習に取り組む態度			
学習の流れ	【1段階】 友達と一緒に楽しく体を動かしたり, ゲームをしたりできる。(B児, H児, M児, N児)			【2段階】 ゲームに積極的に参加したり, 役割に取り組もうとしたりできる。(E児, G児, J児, K児, O児, P児)				【3段階】 積極的にゲームの役割に取り組んだり, みんなの前で発表したりできる。(A児, C児, D児, F児, I児, L児)			
	主な学習内容			本時における学びの視点				指導上の留意点			
<p>1 ♪「Hello」を聴く・歌う。</p> <p>2 教師とチャンツをする。</p> <p>① Hello!</p> <p>② I'm ○○.</p> <p>③ Nice to meet you.</p> <p>3 “What color?”</p> <p>(1) 教師とチャンツをする。</p> <p>・ red ・ blue ・ yellow ・ green ・ pink</p> <p>・ purple ・ brown ・ black ・ white</p> <p>(2) “What color?” ゲームをする。</p> <p>① 出題: 2組, 解答: 1・3組</p> <p>② 出題: 1組, 解答: 2・3組</p> <p>③ 出題: 3組, 解答: 1・2組</p> <p>4 ダンスをする。</p> <p>♪「The Penguin Dance」</p> <p>5 鑑賞をする。</p> <p>♪「Baby Shark (Valentine ver.)」</p> <p>6 本時の学習の振り返りをする。</p> <p>7 ♪「Good-bye」を聴く・歌う。</p>			<p>【主】 教師も元気よく声を出し, 笑顔で取り組むことができるようにする。</p> <p>【対】 児童が応じることができるように元気に呼び掛ける。</p> <p>【主】 教師に続いて元気よく色の名前を言えるようにする。</p> <p>【対】 学級ごとに出题者と解答者に分かれて, 役割交代をしてゲームの中でやり取りをしたり, 学級内で話し合いをしたりできるようにする。</p> <p>【主】 友達や教師と一緒に役割に取り組んだり, 積極的に解答したりできるようにする。</p> <p>【主】 元気よく体を動かしながら楽しくダンスをすることができるように, 教師も元気よくダンスをする。</p> <p>【対】 楽しかったことを中心に, 動きや英語を交えながら発表できるようにイラストカードを準備する。</p> <p>【対】 手を振ったり, ハイタッチをしたりしながら学習を終える。</p>				<p>○ ♪「Hello」を流すことで楽しく自然に学習に入ることができるようにする。</p> <p>○ 活動やVTRを始める前はCTが「準備はOK?」と呼び掛ける。</p> <p>○ 教師対児童でチャンツ形式でテンポ良く, 楽しく自己紹介を行う。</p> <p>○ 大きな声で元気にできたら「Good!」と大いに称賛し, 学習意欲を高める。</p> <p>○ 色のカードをめくりながら, チャンツ形式で教師に続いてテンポ良く色の名前を言えるようにする。</p> <p>○ 役割が分かりやすいように, 学級単位で役割交代をする。</p> <p>○ 出題する色の順番は出题者の学級内で話し合う。</p> <p>○ 体を動かしながら楽しく取り組む。</p> <p>○ 正解を分かりやすくマークで表す。</p> <p>○ 主体的に楽しく動けるように, タブレット端末を活用して映像を流す。</p> <p>○ 自然に英語に親しめるように, 子どもの主体的な動きや発言は制限しないようにする。</p> <p>○ 英語や動きも交えながら発表することができるようにCTがヒントを与えるなどする。</p> <p>○ ♪「Good-bye」を流すことで自然に学習を終えることができるようにする。</p>				
【場の設定】			大型 TV		“What color?” [三方の壁に カードを掲示]			色カード		児童 色カード	
A B C D E F H			G I J K		I M N O P			色カード		色カード	

